

石川県成人病予防センターの新型コロナ対策

2021.4.1

1 検診前の問診の実施

- 検診においては問診票を配布し、下記に該当する場合は受診を遠慮頂く
 1. 現在の症状(37.5°C以上の発熱がある)
 2. 現在の症状(風邪症状がある)
 3. 2週間以内に新型コロナウイルス感染者と濃厚接触した
 4. 2週間以内に海外に渡航した
 5. 2週間以内に発熱があった

※ 上記問診内容は、状況により変わることがあります

2 3つの密を避ける「密閉・密集・密接」対策

① 密閉対策

- 検診会場の換気を充分に行う
- 検診車内(移動中も含む)は換気を行い、検診車に入る受診者数を減らす

	対策前		対策後
胃がん検診車	撮影者1人・待合室3人	→	撮影者1人・待合室1人
胸部検診車	撮影者1人・待合室2人	→	撮影者1人・待合室1人
マンモ検診車	撮影者1人・待合室2人	→	撮影者1人・待合室1人
子宮検診車	診察台2人・待合室3人	→	診察台2人・待合室1人

② 密集対策

- 検診時の待合については、基本的に1メートル間隔で並んでいただく
- 受診者間の会話は、極力控えていただく

③ 密接対策

- 検診スタッフは不織布マスクの着用をする
- 検診スタッフは、検診時に適宜、手洗い又はアルコール消毒を行う

3 検診器具の消毒

- 視力計、聴力計、身長計、体重計など検診器具の消毒を受診者ごとに行う
- 検診車の消毒を受診者ごとに行う
 - 胃がん検診車 検診台の手すりと顔が触れる部分
 - 胸部検診車 撮影装置の手すりとおごが触れる部分
 - マンモ検診車 撮影装置で体が触れる部分
 - 子宮頸がん検診車 診察台を除菌剤でふくこと、診察台のロールシーツの取り替え

4 スタッフの健康管理

- 発熱(37.5°C以上)、風邪等の体調不良の症状がある場合には、センターに出勤しない(毎朝検温し、体温を記録する)
- 施設内の定期的な換気
- 家族以外との外食の自粛

5 検診スタッフの対応

- 新型コロナウイルス問診スタッフはフェイスシールド(口元まであるもの)、不織布マスクの着用
上記以外のスタッフはフェイスシールドまたはゴーグル、眼鏡と不織布マスクの着用とする
- ゴム手袋を着用し、適宜消毒をする
- スタッフ間の会話は、極力控える